

～ビジターセンターでの生活～

尾瀬国立公園は周囲が 2,000m 級の山々で囲まれた山岳地域です。

群馬県尾瀬山の鼻ビジターセンターがある尾瀬ヶ原は標高 1,400m、環境省尾瀬沼ビジターセンターがある尾瀬沼地区は標高 1,665mです。

自然・登山等に関心のある方におすすめの環境ですが、半年間、現地のビジターセンターに住み込みで集団生活をおくれます。巡回業務や作業等では、一定の体力も求められます。

一日のタイムスケジュール【尾瀬山の鼻ビジターセンターの一例(早番・遅番勤務)】

6:00 起床・清掃・朝食準備

・トイレや風呂場等の生活スペースの清掃、食事当番は朝食の準備

6:30 朝食・朝のミーティング

7:00 開館・勤務開始

・解説業務(来館者対応、ミニガイドツアー実施他)、事務仕事、展示作成など

・週末には 7:15 より朝の自然観察会を実施

9:00 遅番勤務開始

10:30 食事当番は昼食の準備

11:30 早番は昼食・休憩

12:45 解説業務(来館者対応、ミニガイドツアー実施他)、事務仕事、展示作成など

15:00 山の鼻公衆トイレ清掃

16:00 早番勤務終了、夕食準備。遅番勤務は来館者対応・展示室他館内清掃

18:00 ビジターセンター閉館。夕食・自由時間

・週末には 19:00 頃からスライドレクチャーを実施

21:00～ 就寝



窓口業務のようす



朝の観察会のようす



公衆トイレ清掃のようす



スライド上映会のようす

◆尾瀬国立公園内各地への巡回業務(至仏山や燧ヶ岳等の山岳域も含む)、週末には朝の自然観察会やスライド上映会などの自然解説業務、医療機関がないため傷病者の対応、木道の簡易補修や登山道の整備など尾瀬のビジターセンターの業務は多岐にわたります。

<その他>

◆食事は

当番を決めて作ります。過去には料理が苦手な方もいましたが、生活するうちに作れるようになりました。

◆休日は

1週間に2日の週休日を交代で取得します。土日祝日は忙しいため主に平日に取得することになります。

◆通信手段

業務用に衛星回線を引いているので、インターネットやメールなどは使用できます。入山口や高山を除き携帯電話はほぼ通じませんが、ビジターセンター内ではauとdocomo、フリーWi-Fiが使用できます。

◆ビジターセンター設備

シャワー、トイレ、洗濯機、乾燥機、ドライヤー、布団など生活に必要な最低限のものは揃っています。